

# 2009 SHONAN INTERNATIONAL MARATHON

## 第4回 2009 湘南国際マラソン 2009.11.8(SUN) □フルマラソン □10km

### KYOEIグループの分別・展示ブースは今年もがんばりました!!!

KYOEIグループは今年も湘南国際マラソンに協賛しております♪

2009湘南国際マラソン: エコ・フレンドシップの広場

#### 協栄産業株式会社



エコ＆プラスチックリサイクルの協栄産業です。当社は会場の資源分別とペットボトルのリサイクルを通じて「環境に配慮したマラソン」に貢献するため、今年もエコ・フレンドシップに参加します。



ご存知ですか？皆さんが普段何気なく使っているペットボトルは石油から作られています。ペットボトルは単一素材、単品回収が可能であり、リサイクルすることで良質な石油と同じ資源になります。正に日本に満ち上がる「都市油田」と言えます。中東のように油田がない日本がこれを有効活用しないのは非常にもったいないと思いませんか？更に当社で回収ペットボトルをリサイクルすることで作られるリサイクル原料は、石油から作った新しい原料に比べて、約63%のCO2削減効果があります（三菱UFJリサーチ&コンサルティング調べ）。ペットボトルのリサイクルは皆さんが簡単にできる「CO2削減の身近な第一歩」。なのです。

当日はペットボトルのリサイクルが分かる展示ブースをオープンします。ぜひ立ち寄って、リサイクルの大切さを実感して下さい。

#### エコ・フレンドシップメンバーのご紹介

2009湘南国際マラソン、初回大会から、大会のひとつの柱に据えているのが、「環境に配慮したマラソン大会」をつくることです。大きなイベントを行う以上、大量のゴミが出てしまうのは仕方ない。電力や車両の使用で環境負荷をかけてしまうのも仕方ない。しかし、参加者や関係者の心配りで、その環境負荷を軽減することはできる。これがそもそものコンセプトです。

第1回大会（2009年3月）からは、この主旨に賛同する企業があつまって「エコ・フレンドシップ」というグループ活動をスタートさせました。会場内には、各企業色あふれる資源分別ステーションが並び、ランナーの安全を守る車輪や自転車、運営で使う備品には、各所に環境配慮の視点が加えられています。

#### azbil 株式会社山武



創業以来100余年、企業における「質」を推進してきたazbilグループは、古くから様々な現場で活躍されるこの大会を、私達がこれまで継続してきた環境に対する想いで盛り上げます。今年もエコ・フレンドシップの推進リーダーとして、環境に優しい大会づくりや、環境に対する気持ちを育てる大会づくりを積極的にサポートします。例えば大会の環境負荷分析や資源分別などをはじめとした活動を通じて、マラソン大会への積極的な環境負荷削減に向けての貢献をしています。

大会当日は、エコ・フレンドシップの様々な取り組みに触れることのできるブースを「エコフレンドシップブース」としてオープン！リポーター企業や団体の工夫をこらした展示が盛りだくさんです。際には「azbilブース」を構え、毎年恒例のエコカフェをオープン、日頃のちよとした工夫でエコに貢献できる「エコ宣言」をして、おいしい飲み物を召し上がっていただけます。是非、お立ち寄り下さい。

#### 株式会社日立情報システムズ



当社は、湘南国際マラソンが掲げる「環境に配慮したマラソン大会」というコンセプトに賛同し、今年より「エコ・フレンドシップ」として活動させていただきます。

2009年9月に創立50周年を迎えた当社は、長年にわたり社会の情報化を支えてきた経験と技術を活かして、ITサービスの提供を通じた豊かな社会づくりへの貢献を目指しています。環境保護についても、省エネや省紙に貢献する「グリーンITソリューション」の提供や、省電力化と環境対策を柱とした「環境データセンター」構築を推進し、地球環境への負荷軽減に努めています。

今回の湘南国際マラソンには、当社から多くのランナーやボランティアが参加する予定です。本大会への参加を通じて、当社社員をはじめ、より多くの方々の心に「環境に対する気持ち」が育まれることを願っています。

#### スポンサー

##### 大会スポンサー

##### 特別協賛



##### 協賛



##### 応援スポンサー



##### エコ・フレンドシップ

##### 推進リーダー

azbil グループ/株式会社 山武

#### 活動メンバー



#### 商品メンバー



←弊社代表ランナー (青Tシャツの5人)



↑分別ブース  
←展示ブース

